

人権強調月間（8月）における啓発の取組について

平成25年7月29日
人権啓発推進室

8月の人権強調月間で、府民の皆さんに「命の大切さ」を考えていただけるよう、下記のとおり啓発活動を重点的に実施することとしています。

記

1 街頭啓発

人権強調月間を機に、人権尊重に関する社会的な機運を盛り上げるため、府内全域で全市町村や人権擁護委員連合会など関係団体の参加の下、駅や大規模商業施設の周辺などで街頭啓発を実施

実施	日時	場所	参加者
京都市内	8月5日(月)16:00~17:00	京都駅、四条河原町、烏丸北大路、 四条大宮、伏見桃山(大手筋)の5箇所 (主会場:京都駅)	約100名
京都市外	各市町村毎に8月中に実施 (時期は各市町村で決定)	駅前、商店街等約60箇所	約700名

2 京都駅前ハートフルコンサート

街頭啓発活動を盛り上げるため、京都駅前で家族で楽しめるコンサートを開催
(「世界がひとつの家族のように」広め隊もお披露目し、いっしょに盛り上げます)

日時：8月5日(月)16:00~18:30

会場：京都駅ビル駅前広場

内容：広め隊学生が司会など運営を担当

①「世界がひとつの家族のように」を紹介(歌詞の朗読：鮎川めぐみ)

②ギター&ヴァイオリン演奏：ジュスカ・グランパール

③Jポップス

④弦楽四重奏：京都市立芸大生のカルテット

⑤「世界がひとつの家族のように」合唱：京都市立柏野小学校5、6年生有志

※『まゆまる』も登場して応援します。

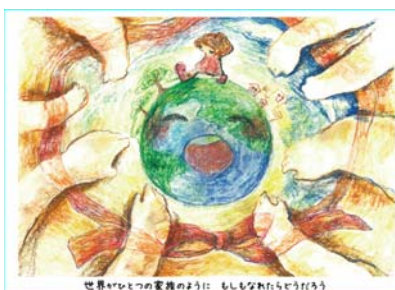
(裏面に続く)

3 「世界がひとつの家族のように」 広め隊

歌の趣旨に賛同する大学生たちによる、若者向けの自主的な啓発活動を支援

【世界がひとつの家族のように広め隊】 25.7.18 現在
4大学14名（京教9、立命2、佛大2、京女1）、社会人1名 計15名

*活動の一つとして、メンバーの京都教育大生が歌詞に沿って絵を制作。ハートフルコンサートで鮎川さんの歌詞の朗読に合わせて紙芝居風に絵をお披露目。今後、小学校などを訪問予定。



4 その他

人権啓発イメージキャラクター「じんくん」



みんな大切な
オンリーワン

以前、人権啓発学生サポーター会議で若者層への啓発のために提案されたキャラクターデザイン

その後、学生を中心に評判が良いことから、この度、正式に、京都府が取り組む人権啓発キャラクターとして採用

（「ハートフルコンサート」でお披露目し、当面、印刷物等で活用予定）